

## 5074 ママチャリ日本の旅：賢島へ・ミステリートラベル

資料を整理していて、今回、夢の中に、二つの選択肢が浮かんだ。

石川県小松市、木場潟の桜並木、ママチャリ2号にて、北海道函館から、京都まで。

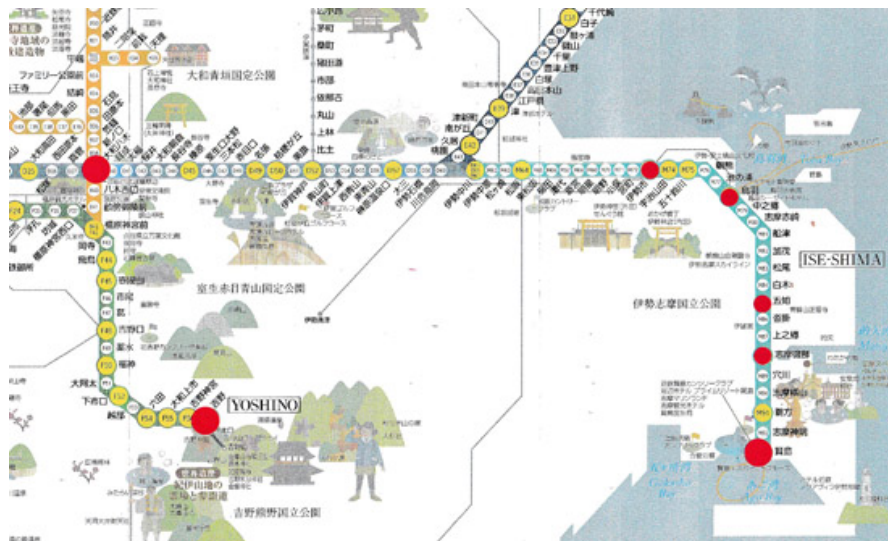
4月初旬に訪問、その年は、桜はまだだった。白山を背景に。

今一つは、サミットのあった**賢島**。カナダ・ノバスコシア州、ハリファックスで開催された。

昔話だが、そのための環境整備。興味もあって、ハリファックスを訪問。

**賢島も、今一度、どんな気づきと、発見があるのか、オンザ、ボディトレーニング。**

**目的地だけ決めて、旅の仕方は、久楽流で、道中を楽しむスタイル。**



上記右下が、**賢島の位置**。その地に、身を置き、待ち受ける、これから先の対処の仕方、

**そんな難しいことは考えていない**。なるようになると覚悟。

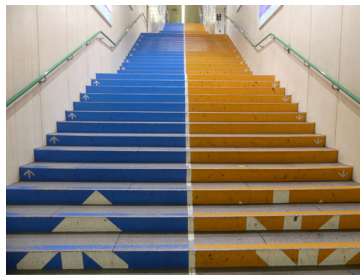
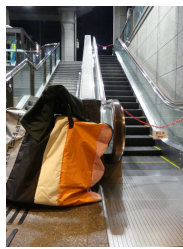
今、環境と状況は、心身健康最優先、病気にならないのではなく、なれない。

人生の「おつりの時間」内心はともかく、気楽にと言いつつも聞かす。

しかし、**できる時に、できることを、体感**しておきたい。そして、飛び出した次第。

地下鉄は、午前4時台では、シャッターも開いていない。

四条烏丸・地下鉄駅から、近鉄竹田駅で接続。ママチャリを収納、写真記録日記。  
エレベータを探している暇なし。下記階段を、ママチャリを抱えてホームまで駆け下りた。  
今、コロナ問題。3蜜は勿論、危険は回避したい。早朝は迷惑が少ないとの判断。  
いろいろ発見があるから、毎回、同じ道は、通らないようにしている。。  
上記、近鉄線地図にあるように、大和西大寺乗換大和八木駅へ。予約なしで購入可能との事。  
まめに、夜明けの街を、画像記録。日によって様子が、推理できる。



左、四条烏丸駅にてママチャリ収納。地下鉄階段、下へ、駆け下りた。  
ママチャリも、朝は、大丈夫だが、夕方になると、腕だけでなく、身にこたえる。  
好きでやっていることだから、文句は言えない。